

数理 eBook なび No.1 2018年10月号



数理科学の学生を、数理関係の電子情報へナビゲートするためのパンフレットです。 首都大学東京 理学部 数理科学図書委員会

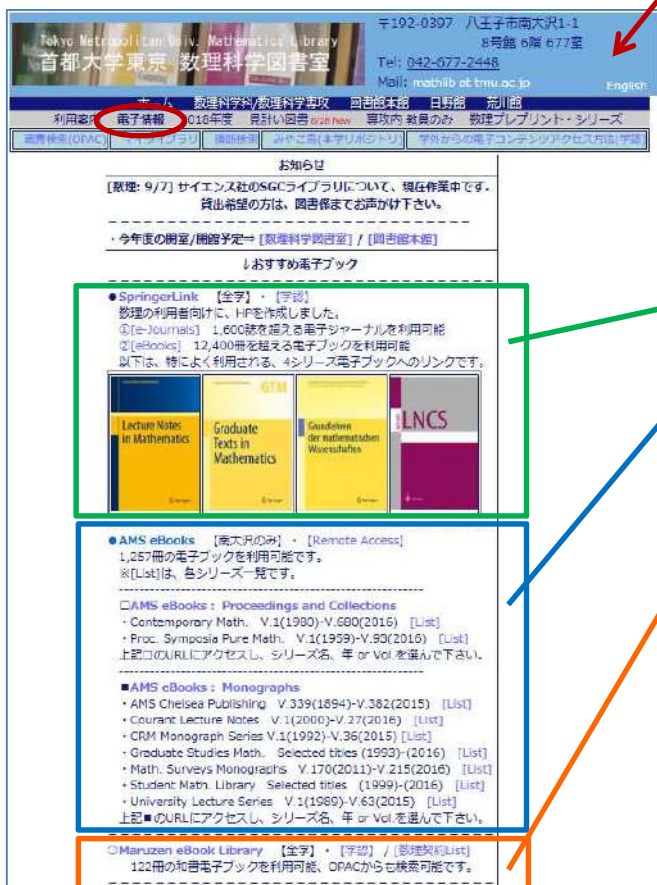
数理関係の電子情報へは、こちらから

数理科学科 HP <http://www.se.tmu.ac.jp/mis/>



○数理科学図書室 トップページ から

<http://www.comp.tmu.ac.jp/math/library/>



洋書電子ブック

● SpringerLink

● AMS eBooks

和書電子ブック

● Maruzen eBook Library

または、

○電子情報 から

上記を含む、電子ジャーナル・電子ブックのより詳しい情報へ

推薦者:川崎健

著者:Cutkosky,S.D.

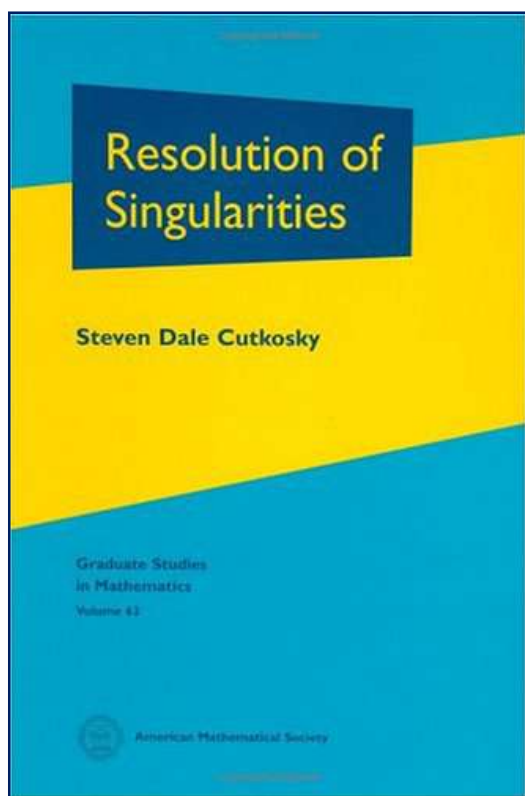
書名:Resolution of Singularities

出版社:American Mathematical Society, 2004

(Graduate Studies in Mathematics ; 63)

Print ISBN : 9780821835555

Online ISBN : 9781470421069



これを読んで
フィールズ賞を
めざさないか?

<図書>

配架場所:数理科学図書室 シリーズ

Graduate Studies in Mathematics 63

請求番号: /410.8/G75m/63

資料ID: 007088630

<電子ブック>

<http://dx.doi.org/10.1090/gsm/063>



推薦者: 澤野嘉宏

著者: Grafakos, L.

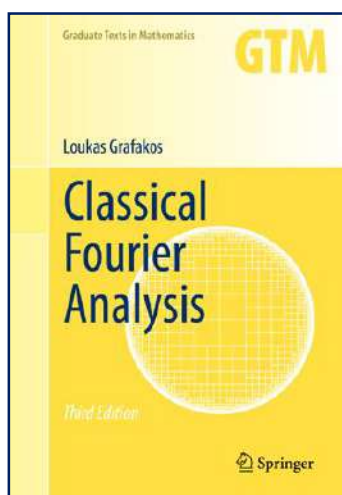
書名: Classical Fourier Analysis, Third edition / Modern Fourier Analysis, Third edition

出版社: Springer, 2014

(Graduate Texts in Mathematics ; 249 / 250)

Print ISBN : 9781493911936 / 9781493912292

Online ISBN : 9781493911943 / 9781493912308



この本は、調和解析の世界的標準的教科書である。

ローレンツ空間のことを詳しく論じた後に、

いろいろな調和解析の内容を丁寧に説明している。

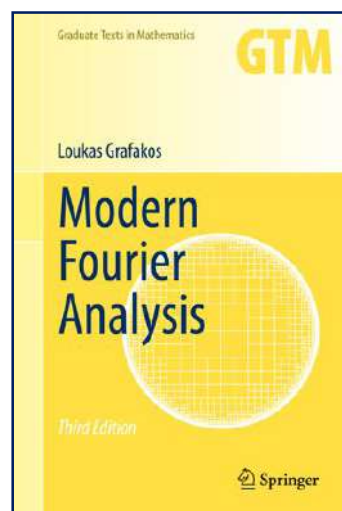
加藤予想の解決やカールソンの L^2 収束定理なども

詳しく解説されている。

著者の方は、自分が作った練習問題も載せてくれた。

興味のある人は、書籍をダウンロードして、

PDF ファイルの第一章を Y. Sawano で検索してみよう！



<図書>

配架場所: 数理科学図書室 シリーズ

Graduate Texts in Mathematics 249 / 250

請求番号: /410.8/G75s/249、/410.8/G75s/250

資料ID: 10003515534 / 10003515542

GTM249



<電子ブック>

<http://dx.doi.org/10.1007/978-1-4939-1194-3>

<http://dx.doi.org/10.1007/978-1-4939-1230-8>

GTM250



推薦者: 津村博文

著者: Arakawa, T., Ibukiyama, T. and Kaneko, M.

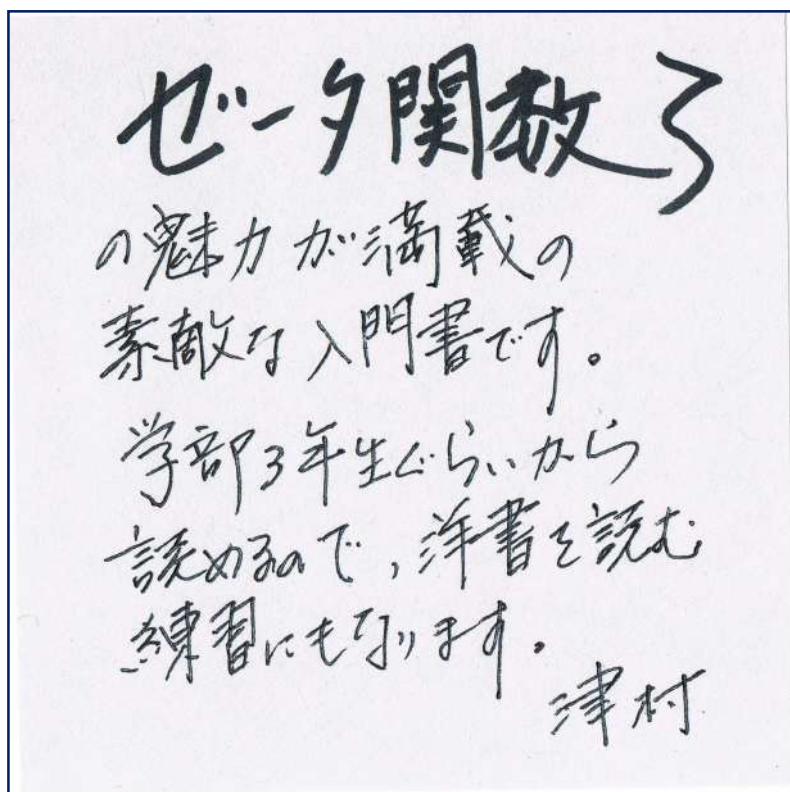
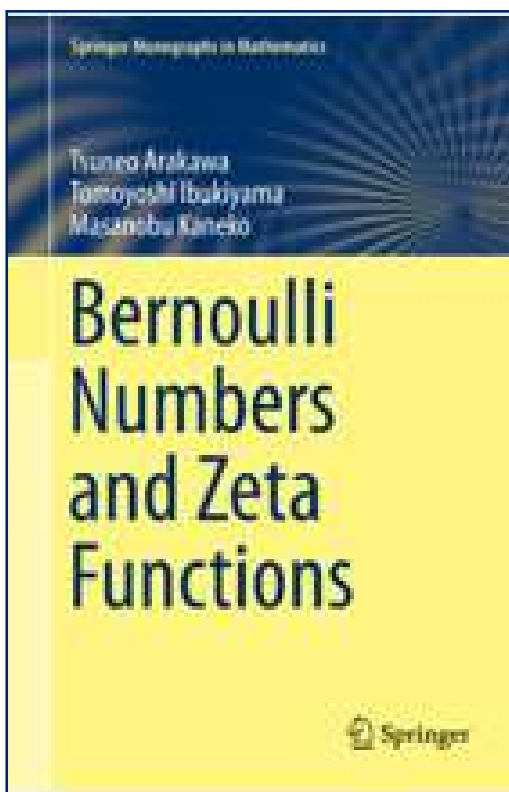
書名: Bernoulli Numbers and Zeta Functions

出版社: Springer, 2014

(Springer Monographs in Mathematics)

Print ISBN : 9784431549185

Online ISBN : 9784431549192



<図書>

配架場所: 数理科学図書室 洋 A

Arakawa, T.

請求番号: /412/A63b

資料 ID: 10003441012

<電子ブック>

<http://dx.doi.org/10.1007/978-4-431-54919-2>



推薦者:服部久美子

編集:日本数学会

書名:岩波数学辞典 第4版

出版社:岩波書店、2007

Print ISBN : 9784000803090

Online ISBN : 9784007102301

岩波
数学辞典
第4版
日本数学会編集

岩波書店

わからない用語を
調べるのにも、英和・和英
辞典としても便利すぎる。
巻末の和文・和文・英文
索引でそのことばを
クリック(クリック)すれば
ひとっ飛び!

<図書>

配架場所:数理科学図書室 辞書・ハンドブック (2冊)

数理科学図書室 シリーズ (1冊)

大学院 GP

請求番号: /410.3/N77i

資料ID: 10000717449、10000717455、10001665273、 3冊あり

<電子ブック>

<https://elib.maruzen.co.jp/elib/html/BookDetail/Id/3000046878>

<注意>

この契約は、「同時アクセス数=1」です。

『閲覧待ち』と表示された場合は、他の方が閲覧中ですので
しばらく後にご利用ください。



推薦者:横田佳之

著者:Cromwell,R.H. and Fox,R.H.

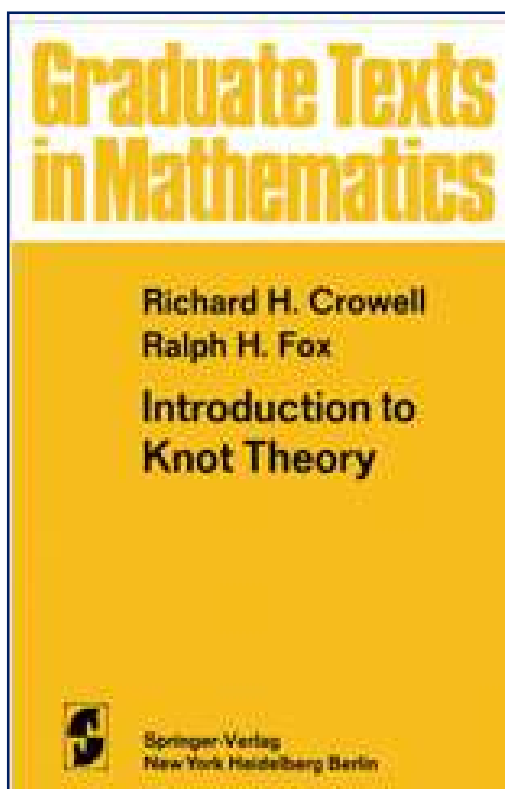
書名:Introduction to Knot Theory

出版社:Springer, 1963

(Graduate Texts in Mathematics ; 57)

Print ISBN : 9781461299370

Online ISBN : 9781461299356



トポロジー研究に欠かせない「基本群」について、
ほぼ予備知識なしで、定義、計算方法と具体例、
その不変量等を学べます。
とくに「フォックス微分」に関する丁寧な解説は、
一見の価値アリです。

<図書>

配架場所:数理科学図書室 シリーズ

Graduate Texts in Mathematics 57

請求番号: /410.8/G75s/57

資料ID: 010196817

<電子ブック>

<http://dx.doi.org/10.1007/978-1-4612-9935-6>



推薦者: 吉富和志

著者: 齋藤正彦

書名: 線型代数入門

出版社: 東京大学出版会、1966

(基礎数学 ; 1)

Print ISBN : 9784130620017

Online ISBN : 9784130690553



この本は線形代数のテキストとしては珍しく、行列の解析的扱いのやや発展的な内容 (Perron-Frobenius の定理) について解説しています。行列の解析的扱いは関数解析学の入り口です。

<図書>

配架場所: 数理科学図書室 シリーズ

基礎数学(東大) 1.

請求番号: /410.8/Ki59t/1、/412.3/Sa23s

資料 ID: 000424853、010930552、10000841595、010939380、10001608449、015720305、
6冊あり

<電子ブック>

<https://elib.maruzen.co.jp/elib/html/BookDetail/Id/3000049440>

<注意>

この契約は、「同時アクセス数=1」です。

『閲覧待ち』と表示された場合は、他の方が閲覧中ですのでしばらく後にご利用ください。





ICM 2018

RIO DE JANEIRO

INTERNATIONAL CONGRESS
OF MATHEMATICIANS

ICM2018便り

ICMとは「国際数学者会議」(International Congress of Mathematicians)の略です。4年に一度、世界中から数千人の参加者を集めて開かれる、最大規模の数学集会です。今年2018年の会場はブラジルのリオデジャネイロ。南半球で初の開催となります*。リオはオリンピックとワールドカップでインフラを整え、郊外に巨大な会場を用意しました。プログラムも予稿集も専用アプリで読めます。冊子はありません。

このICMの目玉がフィールズ賞、数学で若手に与えられる最高の賞です。「数学のノーベル賞」と言われることもあります。最近では功成り名遂げた数学者に授与される賞が増えたのでイメージとはずれているかもしれません。40歳未満という年齢制限があり、受賞者も一回4名程度なので、ノーベル賞より難しいとよく聞きます。日本人でフィールズ賞を受賞したのは、小平邦彦、広中平祐、森重文の3名。森先生は今回は国際数学者連合の会長として、賞を授与する立場です。

8月2日の開会式で4人の受賞者にメダルが渡されましたが、そのすぐ後に事件が起こりました。受賞者の一人Birkar氏**のメダルが、書類鞆ごと盗まれてしまったのです。メダルは金(14K)で溶かせば数十万円の価値があるそうです。犯人は忽然と消えてしまいました！

予備のメダルがあったので急遽刻印を施し、数日後に森先生よりBirkar氏に再び授与されました。かくしてBirkar氏は、史上初めてフィールズメダルを2回貰った人になりました。

(小林正典:2018年度前期図書委員長)

*ちなみに前回2014年は韓国のソウル、前々回2010年はインドのハイデラバード、と欧米以外での開催が続いています。次回2022年の会場は、ロシアのサンクトペテルブルクです。

**Caucher Birkar氏(ケンブリッジ大)。専門は代数幾何学、特にファノ多様体の有界性。

